

## 「一家庭一家訓」

- 感謝の気持ち ○身の回りの整理整頓 ○ごめん, ありがとう素敵な言葉
- 毎日楽しく! ○自分の命は自分で学ぶ ○朝は元気よくいってきます
- 夕ご飯はみんなで食べて一日の出来事を話す ○いつも笑顔で
- 誰に対しても感謝の気持ちを忘れない ○挨拶が人をつくる
- お互い感謝し合い言葉にする ○協力しあう ○早寝, 早起き, 三度の飯
- おはよう, おやすみ, いってきます, 行ってらっしゃい, いただきます, ごちそうさまのあいさつ ○携帯は, やるべきことが終わってから
- 家族同士であいさつ ○あいさつ, お礼, お詫びはあってすぐ
- いつも感謝の気持ちを忘れない (当たり前ではないということ)
- 「ありがとう」忘れずにすること ○人に優しく
- 声に出して「おはよう, おやすみ, ごめんなさい, ありがとう」
- 自分も人も大切に ○「おかげさま」の気持ちを忘れずに ○あいさつは心から
- 家族へは感謝を伝える思いやり ○「はい」と返事をする, うそをつかない
- 「いってきます」その一言で一日元気 ○親しきなかにも礼儀あり。
- 他人に迷惑をかけない, 気配りを忘れない
- you が can と思うなら Do しちゃえばいいじゃない
- 朝は元気な声で自分からあいさつ ○ありがとう, ごめんねが言える素直な性格に
- 衣食住に感謝 (食べたいものが食べられていることに) ○会話をする
- 起床後のあいさつは必ずする, 行ってきます, ただいまも必ず言う
- いつも元気に明るくあいさつ ○今やれることを全力でやる
- 自分は自分のままでいいんだよ, 困った時は助けを求められる人に
- 人に優しくしたら自分に返ってくる ○人に優しく自分に厳しく
- いってきます, 行ってらっしゃいは絶対! ○食事の時はテレビを消す
- あいさつをしっかりする ○自分のことは自分で決めて実行する
- 自分がされて嫌なことは人にしない

## 「家庭学習の充実」

- 平日 90 分，休日 120 分学習に取り組む
- 新聞を読む
- 見たいテレビも少し休憩
- 言われる前に取りかかる！
- 集中した（短時間でも）勉強
- メディアは時間を決めて
- 宿題・提出物は必ずする
- 宿題を後回しにしない
- 自分で学習する習慣（やらされるのではなく，自ら）
- 1日1教科ずつ勉強する
- 学習している間はノーメディア
- 目標を決めて黙々と！
- 短時間集中
- 時間を見てメディアの時間利用をする
- 一日一時間机に向かう
- 宿題なくても机に30分は座る
- 予習，復習の徹底
- 勉強中はスマホNG！
- ホワイトボードを使ってミニ勉強会
- 平日2時間，休日5時間継続は力なり
- ながら勉でなくすきま勉
- 家族みんなが先生
- 集中できる15分をがんばる
- スマホを離す勇気，将来に向き合う覚悟
- ゲームは時間を決めて
- テレビ消し自分自身を追いつめる
- 早起きして学校に行く前に少し勉強する
- 夕食前までは学習時間
- 夜21時には子ども部屋に上がって学習するリズム
- 集中して取り組む
- メリハリのある学習時間づくり
- 学習前，整理整頓
- 今しかできない！コツコツと
- 時間守り学力向上
- 集中できる環境づくり
- すき間時間を利用しよう
- やらされる宿題ではなく，自ら学ぶ学習
- 今日のことは今日のうちに
- 帰宅後はすぐに課題に取り組む
- 自己学習の徹底
- 毎日コツコツ，わからないところはすぐに調べる
- 学習への声かけ，見届け
- インターネットは提示まで
- テスト勉強の為の勉強はせず，日々コツコツと
- 金曜日はノーメディアデー

## 「早寝・早起き・朝ご飯」

- 遅くても10時30分までには就寝する
- 毎朝一緒にいただきます
- 朝ご飯しっかり食べ，トイレすませて出かけられるくらいバタバタした朝を迎える
- おはようと笑顔でいただきます
- 大人も一緒に早寝，目標10時
- 朝ご飯は必ず食べる
- 10時消灯！朝食は必ず毎日とる
- 家族一緒に朝飯，夕飯
- 必ず朝ご飯食べ，時間をきめて寝起き
- 朝食は我が家は毎朝6時半
- 早めの消灯
- 夕食は家族みんなそろっていただきます
- 22時にはお休みなさい

- 朝ご飯を食べてから学校に行く支度をする ○朝6時起き，夜10時消灯
- 10時半消灯，朝6時半起床 ○毎朝みんなでいただきます ○朝の1時間を有効活用
- 朝ご飯しっかり食べて一日元気に ○よく遊び，よく笑い，よく食べる
- 起床して脳に栄養を，夜は心に栄養を ○夜更かししないで気持ちの良い朝を
- 夕食はテレビを消してみんなで食べる ○六時起床，朝ご飯をしっかり食べる
- 早く寝るために物事に優先順位をつけて取り組む ○10時消灯，6時起床
- 自主起床 たっぷり睡眠たっぷりご飯 ○朝ご飯も抜かない
- 朝ご飯は必須 ○定刻起床，夕ご飯はそろって食べる
- 土曜日以外は，テレビも消して就寝する！見たいテレビは，録画して週末にみる
- 正しいリズムで健康に ○愛情たっぷり朝ご飯 今日も元気に行ってらっしゃい
- 毎朝，親子で朝食準備 ○休日でもいつもと同じ時刻に就寝，起床する
- 生活リズムこそ基本 ○11時には消灯 ○食卓で顔をそろえていただきます
- 家族みんなで早起きする ○早く寝る ○年齢に合わせて就寝時刻設定
- 22時には消灯し，朝は6：30起床 ○早寝して朝ご飯はしっかり食べる

### 「ともに親しむ読書」

- 一緒に奄美図書館へ行き，読書タイムを作る ○旅行には必ず本を持参
- 1カ月に1冊本を読む時間を作ろう ○素敵な一冊を探し出せ
- 本への散財惜しみなく ○週に一度は家族で読書 ○週に1冊は読書しよう
- 寝る前の十分間読書 ○好きな本をみつける ○毎週目標に読書の日
- 家族で図書館へ行く ○読書後の感想などを交換，新聞を読む
- 空いた時間に本を読む ○ゲームテレビの時間を減らし読書 ○就寝前のちょい読書
- 休みの日は本を一冊読んでみよう！ ○本の感想を伝え合う ○寝る前30分読書
- 一ヶ月に一回は本を買いに行く ○図書館から知識の宝をたっぷり
- 本は携帯，支えてくれる友 ○休日は図書館で過ごそう ○本は友達
- 休日は図書館で過ごそう ○一ヶ月に一回は本を読む ○本とふれあう
- 時間がある時は，新聞を読み，奄美の出来事に興味を示そう ○寝る前10分間読書
- 親の背を見て育ててほしい（父親の朝読書，母親の夜の新聞読み）

- 本はいくらでも買ってよし ○毎朝新聞を読む ○本は友達仲良くね
- 父，母秋の夜長に読書，子どもの視界に訴えたい ○好きなマンガでもOK
- お互いお薦めの本を出すこと ○読書好きは，幼少期の体験でつくられる
- たまに日曜 家族で図書館 ○家族でお薦めの本を紹介し合う ○土日は必ず本を読む
- 妹（4歳）へ読み聞かせ ○興味のある本は迷わず購入，読める時間ができた時に読む

### 「島唄，島口，美ら島」

- 祖父母に昔の暮らし，習慣，行事等の話を聞く ○校区を知る
- 今年はいろいろな行事がなくなっていますが，季節を感じる島行事をまず調べる
- 結の心と伝統と ○一日一言島口を使おう ○市民清掃に参加する
- 地域活動には参加する，八月踊りも積極的に参加する
- 祖母たちに島口や島唄を教えてもらおう！ 休日は奄美の自然に親しむ！
- お年寄りとふれあおう ○時々みんなでいただきようろう
- 市民清掃は積極的に参加しよう ○挨拶は気持ちを込めてありがっさまりようた
- ラジオを聞いて島唄にふれる ○市民清掃は必ず参加しよう
- 八月踊りをできるだけ家族全員で参加すること！
- 島唄などに親しむために，昔からの行事（祭りやモチムレなど）にできるだけ参加
- 月に1回は家族そろって山や海などに行き，自然に親しむ
- 祖父母と昔話を大切に ○大好き島口，親子で会話を楽しもう
- 結の心 ○わきや島 amami ○街をきれいに心も体もリフレッシュ
- みんなで清掃，きよら街へ ○市民清掃は進んで参加する
- 地域であいさつ うたみんしょーらん ○会話の中に自然と島口が入っている
- まずは家の周りを家族で清掃，旧暦行事も必ず行う
- 目につくところに島口カレンダーを貼ってある ○市民清掃できれば参加
- 市民清掃には，住んでいる地域で参加しているか必ずチェックされるため，親子で参加している ○ばあちゃんと会話から楽しく学ぶ島口
- 誇れる文化と自然，大切に ○分からない島口は親子で調べて理解を深めよう
- 大好きなおばあちゃんとたくさんおしゃべり ○日曜日，家の周囲をみんなで清掃

- お年寄りとの会話で島のすばらしさを実感しよう
- 祖父母から島口習慣
- 三味線教室を通して島唄，島口に触れる
- 市民清掃では家族そろって取り組む
- 理解できなかった島口，方言があったら調べてみよう
- おばあちゃんの時間を大切にしよう

### 取り組んだ感想やエピソード

- 日常当たり前にしていることを文字にするととなるとなかなか迷ってしまいました。なんとなくではなく「これ」と決めてやってみたいと思います。
- 改めて考えるととても難しく当たり前じゃない世界を考えました。
- 何が大切なのかを親子で話し合いながら，色々な意見交換のもと（親と子も）きめていく
- 家族一人一人が案を出して決めました
- 普段は考えない難しいお題も少々じかんがかかりました
- 少しずつ反抗期になってきた娘，学校でも友達との接し方が気になっています。友達にも家族にも，周りの全ての人に優しく接することができる思いやりの心と明るさを忘れずに毎日過ごしてほしいです。
- こうなったらいいなと親子で語りました。
- 普段から実行している事は何かを話しながら書きました。
- なかなか言葉がでずに苦労しました。
- マンガも読むときには，（読書）とかわりないという子どもの言い分に妙に納得し，マンガから単行本へといこうしていければよいかと思います。